

ローカルにおける持続的なまちづくり

～ローカル企業は地獄を脱出できるのか～

2025

対面
のみ

定員
30名

参加
無料

10/21 (火) 13:30～20:30 (13:00開場)
10/22 (水) 9:30～12:00

会場 上川町交流&コワーキングスペース PORTO (上川郡上川町中央町563)

対象者 まちづくりに関わる・関心のある方 (民間事業者、行政機関、商工団体、商店街関係者、学生 等)

主催 経済産業省 北海道経済産業局

共催 (予定) 独立行政法人 中小企業基盤整備機構

協力 上川町、株式会社EFC

プログラム

21日 (火) ※13:00～受付開始

13:30～13:40 主催者挨拶、上川町のご紹介

上川町長 西木光英氏

13:40～15:00 参加者自己紹介+まち歩き

15:20～15:50 事例発表① (北海道上川町)

「人口3000人のまちの行政と民間の取組」

上川町 地域魅力創造課 地域未来係 係長 清光隆典氏

株式会社EFC 代表取締役 志水陽平氏

15:55～16:25 事例発表② (香川県琴平町)

「香川県琴平町におけるまち活性化の取組」

琴平バス株式会社 代表取締役CEO 楠木泰二郎氏

16:30～17:10 トークセッション

「まちづくりの成功事例を深掘り！」

中小企業基盤整備機構 鈴木等氏

上川町副町長 高野尚氏

株式会社EFC 取締役 絹張蝦夷丸氏

琴平バス株式会社 代表取締役CEO 楠木泰二郎氏

17:20～17:30 事務局説明

18:30～20:30 懇親会 [会費4000円]

22日 (水)

09:30～10:20 セッション①

「まちづくりにおける収益事業」

株式会社EFC 代表取締役 志水陽平氏

一般社団法人ドット道東 代表理事 中西拓郎氏

琴平バス株式会社 代表取締役CEO 楠木泰二郎氏

10:30～11:20 セッション②

「まちづくりにおける官と民の連携」

株式会社EFC 取締役 絹張蝦夷丸氏

芽室町 魅力創造課 課長補佐 渡辺浩二氏

一般社団法人福島町まちづくり工房 代表理事 平野松寿氏

11:30～11:50 振り返り

11:50～12:00 閉会

お申込方法

必ず裏面の注意事項をお読みの上、

QRコードからお申し込みください。

宿泊希望者締切

10/10 (金)

宿泊を希望しない方：

10/20 (月)

※ただし、定員に達し次第受付終了



お問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局

産業部 経営支援課 商業振興室

E-mail : bzl-hokkaido-shogyo@meti.go.jp

TEL : 011-709-2311 (内線2581)

お申し込みの前に必ずお読みください！

★懇親会

10/21（火）交流会終了後、懇親会を開催予定です。会費4000円を当日受付時にお支払いください。
お申込後はキャンセル不可とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

★宿泊

町内宿泊所が限られているため事務局で確保をしておりますが、基本的に相部屋とさせていただきます。
金額は6000～8000円程度を予定しております。ご希望される方はフォームに必要事項をご入力ください。
株式会社EFCからご連絡が行く場合がございますのでご了承ください。
お申込後はキャンセル不可とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

登壇者紹介

株式会社EFC 代表取締役

志水陽平 氏

1990年生まれ。北海道旭川市出身。
北海道庁上川振興局で自然環境関連事業を担当。2016年に退職し日本縦断の自転車旅を経て、旭川市内でゲストハウス運営に携わる中で地域の魅力や交流の可能性を実感。その後、『層雲峡ホステル』を開業。現在は『株式会社EFC』代表取締役として、空き物件を活用した宿泊やまちづくり事業、移住促進、起業支援、官民連携プロジェクトなど、多岐にわたる活動を展開し、地域社会のポジティブな風土醸成を目指している。ポリシーは、地上戦（現場主義）、みんなで良い汗をかきたい！



株式会社EFC 取締役

絹張蝦夷丸 氏

1990年生まれ。北海道湧別町出身。2019年に札幌市から上川町へ移住し、地域おこし協力隊としてKAMIKAWORK プロジェクトなど、多くの地方創生事業に携わる。
2021年北海道上川町にてローカルベンチャー株式会社EFCを創業。2022年にロースタリーカフェ「KINUBARI COFFEE ROASTERS」をオープン。空き家・空き店舗を活用したエリアリノベーションや、移住定住支援、地域おこし協力隊のサポートなど、過疎地域における課題解決に向けた様々な事業を幅広く手がける。



琴平バス株式会社 代表取締役

楠木泰二郎 氏

香川県生まれ。大学を卒業して家業である新日本ツーリスト（株）（現（株）コトバス・コミュニケーションズ）へ入社。キャブステーショングループへの出向を経て現在に至る。
「Something New」「Connected mind」をコアバリューとし、うどんタクシー、地域共有交通 琴平mob、コロナ禍ではオンラインバスツアーが注目を集める。2023年より四国発のデジタルノマド向けコリビング「Kotori Coworking&Hostel」を開業し、デジタルノマドの聖地・琴平を目指して活動中。趣味はうどん巡り。



一般社団法人ドット道東 代表理事

中西拓郎 氏

1988年生まれ、北海道北見市出身。一般社団法人ドット道東・代表理事。2012年北見市にUターン。フリーランスとしてローカルメディア運営・編集・プロデュースなど幅広く道東を繋ぐ仕事を手掛ける。
2019年5月、「理想を実現できる道東にする」をビジョンに掲げ、北海道の東側・道東地域を拠点に活動するソーシャルベンチャー・一般社団法人ドット道東を設立し、現職。2024年5月、経済産業省・産業構造審議会臨時委員就任。2025年6月、国土交通省 北海道開発分科会計画推進部会委員就任。



芽室町役場 魅力創造課 課長補佐

渡辺浩二 氏

北海道庁派遣（広報広聴課）、2度の広報広聴係、都市計画、総務課行政経営係などを経て、令和3年度から魅力創造課。
ひと昔前には、「公私混同」と叩かれまくりながらも、『公私一体』の生き方で、信頼できる仲間づくりと共に、ポジティブにまちづくりを楽しむ「変な」基礎自治体職員
プライベート活動では、「趣味事務局長？」と言われる…



一般社団法人福島町まちづくり工房 代表理事

平野松寿 氏

北海道福島町出身。1981年生まれ。高校卒業後、東京のアパレル会社に13年間勤務後、2014年にUターン。施設管理の受託能力と、観光事業、地域商社事業と3つの柱を掲げ、（一社）福島町まちづくり工房の設立理事として参画。
岩部海岸・青の洞窟を巡る岩部クルーズを事業化し、北海道で最も予約が取れないと言われる観光クルーズに育て上げた。
また、同時に特産品を使った商品開発・ブランド化・販売もおこないつつ町内道の駅の店舗プロデュースなどを通じて福島町の魅力を発信している。

